

◆「あおもり家庭教育アドバイザー養成講座」

5月26日・30日五所川原市民学習情報センター



古川 照美 氏



津島 弘美 氏

「あおもり家庭教育アドバイザー養成講座」が5月26日(金)、5月30日(火)の2日間に渡り、西北・中南地区の家庭教育支援に携わっている方々を対象に、五所川原市民学習情報センターで開催されました。古川氏の講義では、生活習慣病予防のためには、たとえ親が朝食を欠食し、就寝時刻が遅くなっても、**子どもには朝食をとらせる、早めに寝かせる**ことが大切であるということ、津島氏の講義では「私たちが怒らせるものの正体は、自分の願望、希望、欲求を象徴する言葉『べき』である。一見すると正しいように思える『べき』だが、『こうあるべきだ。』の理想と現実のギャップから怒りが生まれる。」とのご講義をしていただきました。

◆「講義」

講義「家庭教育の現状とあおもり家庭教育アドバイザーの役割」

青森県立保健大学 健康科学部
看護学科 教授 古川 照美 氏

講義「イライラ・怒りと上手につき合うためには」
アンガーマネジメント青森

代表 津島 弘美 氏

◆「受講者の声」

- ・興味を持ったのは、生活習慣病のお話です。自分も子どもが産まれたときのことを考えて、しっかり対策をとっていきたいと思います。
- ・とても良かったです。自分の気持ちの持ち方をするようにするか、「アンガーマネジメント」の必要性を理解することができました。

◆「家庭教育支援スキルアップ研修会」

7月4日 三沢市国際交流教育センター



川内 規会 氏



秋元 美香子 氏

「あおもり家庭教育アドバイザー」の登録者等を対象に、家庭教育支援者としての更なる資質向上とネットワークの構築を図ることを目的として、講師に青森県立保健大学の川内氏、事例発表に青森市家庭教育サポーター連絡会の秋元氏をお迎えし、三沢市国際交流教育センターで研修会を開催しました。川内氏の講義では、**コミュニケーションの基本は「認める」**ということ、ほめる時は、相手を理解するために、観察・傾聴・確認・共感が必要であるということをご教示いただきました。また、秋元氏の事例紹介では「参加者に、**何を伝えたいのか、何をもち帰って欲しいのか**、プログラムを明確にして進行すること、を心がけ、5年間家庭教育アドバイザーとして取り組んできた。」などのお話を伺うことができました。

◆「講義・事例発表・演習」

講義「プログラムを円滑に進めるコミュニケーションの在り方」

青森県立保健大学 健康科学部 看護学科
准教授 川内 規会 氏
事例紹介「家庭教育アドバイザーとしてのエピソード」

青森市家庭教育サポーター連絡会
青森市家庭教育サポーター 秋元 美香子 氏

演習「スキルアップあおもり親楽プログラム」
担当 県総合社会教育センター職員

◆「受講者の声」

- ・川内先生の笑顔にまず引き込まれました。非言語がそのまま伝わり、内容と共に素晴らしい出会いでした。演習にもう少し時間をいただきたいかったです。
- ・平成25年度からアドバイザーをなさっているだけあり、経験豊富でアイスブレイクのつかみから始まり、進行の仕方が上手だと思いました。



放送予定日	再放送
①10/1 (日)	①10/29 (日)
②11/5 (日)	②11/26 (日)
③12/3 (日)	③12/24 (日)
④1/21 (日)	④1/24 (日)

パパ・ママ応援! TV「あおもり子育てつながりんく」10月スタート!!

昨年、放送を開始した子育て応援番組「あおもり子育てつながりんく」が再びお茶の間に!!
子育て支援についての情報や、青森の子育て事情を日曜の夕方、ご家庭にお届けします。

『あおもり子育てつながりんく』ラインナップ

- ① はじめよう!生活習慣の改善 ~肥満・虫歯予防~ (予定)
- ② 地域で支える子どもの体力づくり (予定)
- ③ イクジイ・イクバア イマドキの子どもについて学ぶ (予定)
- ④ 「小1の壁」と向き合う (予定)

